

お楽しみ会

「あと何回寝たらサンタさん来る？」と毎日尋ねていたほど、サンタさんが幼稚園に来てくれることを楽しみにしていたもも組。サンタさんに1つだけ質問ができるよ、と前々からもも組みんなで考えていました。しかし、「どこから来ましたか？」と「なんで飛べるんですか？」の2つをどうしても聞きたくて、最終的に「サンタさんはどこから来て、なんで飛べるの？」と1つにした贅沢な質問になりました。サンタさんは「フィンランドから来て、魔法で飛べるんだよ」と教えてくれました。子どもたちは目を輝かせて「魔法やって…」と友達とささやき合う姿がありました。

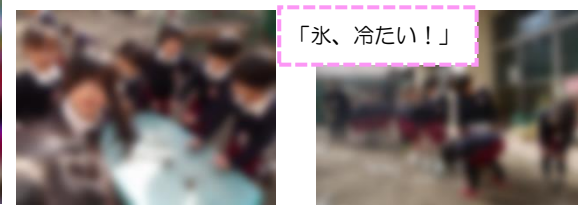
その後、サンタさんから一人ずつプレゼントをもらいました。お楽しみ会後には、そら組が園庭に氷とそりの跡を見つけて教えてくれました。「サンタさんここから飛んで行ったんや」「氷、冷たいな」と名残を惜しんでいました。子どもたちの純粋な夢見る気持ちを、今後も大切にしていきたいですね。



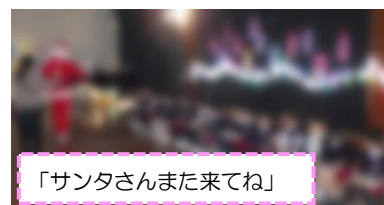
「サンタさん早く来ないかな～？」



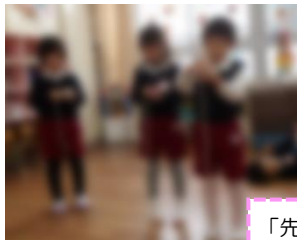
「サンタさんありがとう！」



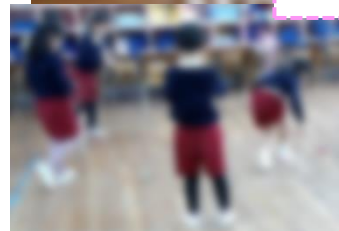
「氷、冷たい！」



「サンタさんまた来てね」



「先生見て」



コマ回し

今年は紐コマに挑戦しています。

紐をコマに巻くことがまず難しく、何度も何度も頑張っているところです。利き手によって左右は変わりますが、右利きの場合は、左手にコマをもって、右手で紐をもち、両手首を回しながら巻きます。やっと巻けて投げて、思い通りに回らない……そしてまた難しい紐巻きから始まる、という繰り返しをめげずに頑張っています。その中で、逆に回ったり、タイヤのように転がって行ったり、その面白さを友達と共有しているからこそ、繰り返し頑張れるのだと思います。友達が回った瞬間「すごい！〇〇くん回った！」「先生見て！〇〇くん回ったよ！」と、自分のことのように喜んで、友達の成功を認める姿がありました。この姿は、一緒に遊ぶ中で難しさを共有し、励まし合って遊んできているからこそこの姿だと思います。友達の存在や影響の大きさを感じます。冬休みの間、お家でも紐コマを一緒に楽しんでみてくださいね。

2学期もありがとうございました。

あんなに暑かった8月、9月のことを忘れるほど、あっという間に寒い12月になりましたね。2学期は行事も多く、保護者の皆様にもたくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。

今までもお話させていただいていましたが、今のもも組は、友達が大好きだからこそ、「友達に分かってほしい、なぜ分かってくれないんだろう」「友達には私と違う考えがあるんだ」という、思いのやり取りを繰り返しているところです。この「なぜ分かってくれないんだろう」というとても大切な経験を2学期は繰り返してきました。「どうしたら分かってくれるかな？」「こんなふうに伝えてみようかな」「こうすれば、私も友達もお互いに気持ちよく遊べるかな」と考えられるようになってほしいなと願い、保育を進めてきました。引き続き、自分たちで折り合いをつけて友達と遊ぶ小学生になっていけるように、この気持ちのやりとりを大切に保育を進めて参ります。

冬休みは大晦日やお正月など、生活のリズムが崩れがちなイベントも多いですが、笑顔いっぱい楽しく過ごしてくださいね。新学期に、皆で元気に会えるのを楽しみにしています。よいお年をお迎えください。